

## 各部会からの活動報告

4月から6月初旬にかけて、各部会（かもめ部会・若者部会）で、話し合いが重ねられてきました。その内容と経過を報告させていただきます。

### かもめ部会の活動

開催場所：コミュニティスペース「ライ」

4月28日 参加者：11名  
5月8日 参加者：14名  
5月26日 参加者：18名



#### 話し合いの内容・経過

- ・ 今後は浜商栄会の活動ではなく、まちづくり協議会のかもめ部会として活動を行なっていく。
- ・ かもめ部会のメンバーをどのように拡大、声かけを行なっていくのか検討が必要
- ・ かもめ部会のメンバーで高上げエリアへの集約換地の要望・提案を検討
- ・ 集約換地の要望・提案をまちづくり協議会に上げて、行政やUR都市機構に内容を伝えてもらいたい。

- ・ 毎月20日にかもめ部会の定例会を実施
- ・ 個別で声かけをおこないながら、部会メンバーを拡大
- ・ 集約換地の要望・提案をまちづくり協議会へ提出

### 若者部会の活動

開催場所：  
鹿折まちづくり協議会事務所

5月12日 参加者：8名  
6月1日 参加者：10名



#### 話し合いの内容・経過

- ・ 公共施設のあり方については議論していく必要がある。
- ・ 鹿折地区内で活動している組織はいくつかあるので、相互に情報共有をおこない、連携していきたい。
- ・ 低地ゾーンの計画が全く見えないので、商業ゾーンとして先行的に計画を考えていきたい。
- ・ まちづくり協議会で、水産加工集積エリアや防潮堤・堤防の事業スケジュールの情報を共有してもらいたい。
- ・ 地域内外に問わず、人が集まれる場所や集客する仕組みづくり・工夫が必要である。

- ・ 水産加工共同組合とも今後、連携・情報交換をおこなう
- ・ 今まで話し合ってきた若者部会の内容（意見書）を整理して、議論を展開していく。

## まちづくり協議会からのお知らせ

各会合・部会の詳しい内容を知りたい方は、鹿折まちづくり協議会事務所までお気軽にお立ち寄りください！場所は鹿折復幸マルシェB棟2階、中央の部屋です。

## 鹿折まちづくり協議会

# まちづくり通信 Vol.5

2013年  
5月19・28日  
開催分

制作・発行 鹿折地区まちづくり協議会

この「通信」は、5月19・28日に行われた「鹿折まちづくり協議会の定例会・意見交換会」の内容を、鹿折地区に住む住民の方々や被災して、地元を離れて暮らす方々に知っていただくため、発行しています。

### 「鹿折地区まちづくり協議会 定例会」

2013年5月19日に鹿折まちづくり協議会定例会が鹿折公民館で開催されました。

当日は協議会役員とアドバイザーが集まり、懇談会形式で話し合いがおこなわれました。はじめに、鹿折まちづくり協議会会長の鈴木博氏から開会の挨拶が行われました。

その後は、各部会（若者部会、かもめ部会）から4～5月にかけての活動報告がおこなわれました。当日の協議・話し合いでは、かもめ部会の要望・提案を行政にどのように伝えるか、意見交換の場をどのように設けるかが話し合われました。協議会自体の活動についても話し合われ、地区別で懇談会・勉強会の実施やまちづくり協議会の拠点の具体的な活用方法についても協議されました。

■日時 2013年5月19日（日）  
13時30分～15時00分

■参加者 19名  
（鹿折まちづくり協議会役員9名）  
（市議会議員2名）  
（+アドバイザー2名）  
（+オブザーバー5名）

■場所 鹿折公民館  
■主催 鹿折まちづくり協議会



### 「鹿折地区まちづくり協議会 3者の意見交換会」

2013年5月28日に気仙沼市役所（都市計画課、商工課）・UR都市機構・まちづくり協議会の3者を交えた意見交換会が鹿折公民館で開催されました。

会のはじめには、3者からの活動・進捗状況が報告され、現在の鹿折の状況を全体で確認しました。意見交換では、かもめ（商業）部会の要望書の内容や若者部会で話し合ってきた内容をもとに、話し合いが進められました。かもめ部会からは集約換地の要望・提案が出され、それに対して、都市計画課とUR都市機構から実現に向けた課題と進め方を説明していただきました。

また、今後のまちづくりの進め方についても、行政やUR都市機構が各部会・会合へ積極的に参加していただき、意見交換を重ねる場を増やしていくことが決まりました。

■日時 2013年5月28日（日）  
18時30分～20時00分

■参加者 23名  
鹿折まちづくり協議会役員12名  
市役所職員5名  
（都市計画課2名、商工課3名）  
UR都市機構職員5名

■場所 鹿折公民館  
■主催 鹿折まちづくり協議会



